

# 城南家保ニュース Vol.27-8



熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

E-mail [jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp)

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/kahojounan>

## 高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間が始まりました

今年度も11月から高病原性鳥インフルエンザ特別防疫対策期間が始まりました。熊本県では、昨年4月の高病原性鳥インフルエンザ発生から、特別防疫対策期間の終了日が3月31日から4月30日に延長しています。

特別防疫対策期間に入るにあたり、管内では、10月26日に水俣・芦北地域、11月9日に球磨地域の防疫演習を実施しました。当家保からは海外における悪性伝染病の発生状況や、昨年に球磨地域で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫対応について説明しました。その他、演習では動員時のスケジュール説明、防護服の着脱の実演等が行われました。



最近では、11月7日、徳島県で野鳥の糞便からH5N3亜型の低病原性鳥インフルエンザウイルスが分離されました。昨年ウイルスが検出された鹿児島県出水市の水田地帯には、今年も1万羽を越えるツルが渡来しています。また、韓国では9月14日、あひる飼育農家2戸の出荷前検査でH5N8亜型の高病原性鳥インフルエンザが検出されて以降、11月1日までに14件のウイルス検出事例が報告されるなど、今年度も、いつどこで鳥インフルエンザが発生してもおかしくない状況です。家きん飼養農家の方々には、鶏舎周りの消毒、防鳥ネットの補修点検、鶏舎出入にあたっての長靴交換等、ウイルスの侵入防止対策に万全を期すようお願いいたします。



## 平成27年度三県県境防疫連絡協議会が開催されました

平成27年11月12日～13日に当家保において、宮崎県及び鹿児島県との三県県境防疫連絡協議会が開催されました。1日目には、各県の家畜衛生状況やオースキー病、豚流行性下痢、牛白血病といった近年問題となっている疾病に対する対策の取組状況等について協議しました。2日目には、高病原性鳥インフルエンザについて、各県の農家指導や防疫演習等の取組内容等を紹介し、発生時の動員や協力体制等について活発な意見交換が行われました。また、昨年度に発生があった本県と宮崎県からは、発生時の状況や対応について説明しました。



## 近隣諸国における悪性伝染病発生情報

| 病名               | 発生地 | 発生日    | 畜種   | 型    |
|------------------|-----|--------|------|------|
| 高病原性<br>鳥インフルエンザ | 台湾  | 8月20日  | 鶏    | H5N2 |
|                  |     | 9月5日   | がちょう | H5N2 |
|                  |     | 9月8日   | あひる  | H5N2 |
|                  |     | 9月9日   | あひる  | H5N2 |
|                  |     | 9月9日   | あひる  | H5N2 |
|                  |     | 9月29日  | 七面鳥  | H5N2 |
|                  |     | 10月9日  | がちょう | H5N2 |
|                  |     | 10月14日 | 地鶏   | H5N2 |
|                  |     | 10月16日 | あひる  | H5N2 |

11月5日現在

### 編集後記

寒くなってまいりました。皆様ご機嫌いかがでしょうか。私は大抵冬に体調を崩しはじめて、年末年始にダウンなどということがよくあります。今年も鳥インフルエンザに警戒しつつ、人のインフルエンザにも注意していきたいと思っております。(衛生課 S.S)